

エゾハルゼミ

Terpnosia nigricosta

兵庫県：要注目

環境省：

種の概要

体長30～44mm程度。体色は黄褐色で、頭部と胸部は緑色を帯び、黒色の斑紋を有する。山地のブナ林に生息し、ミョーキン・ミョーキン・ケケケと鳴く。合唱性がある。成虫は6月～7月に見られる。



写真提供：森正人

国内分布

北海道、本州、四国、九州

県内分布記録

宍粟市

選定理由

| 人為性 | | 特殊生息環境 | 学術性 | | |
|-------|--------|--------|-------|-------|----|
| 個体数激減 | 生息環境激変 | | 分布が極限 | 分布の限界 | 希少 |
| | | | ○ | | |



特記事項

保護上の留意点